

多地点インターネット Web 会議システム
~ *JoinMeeting* ~

JoinMeeting
クライアントセットアップガイド

第 1 . 0 版(作成 2 0 0 2 . 1 1)

富士通株式会社

Powered by

HOM*e*MEETING

はじめに

本書はインターネットテレビ会議システム-JoinMeeting-のクライアントソフトウェア-JoinNet-のセットアップ方法を記したものです。

商標について

記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

1 . システム要件

JoinMeeting クライアント(以降 JM クライアント)で会議を行うために必要なシステム要件について説明します。

システム要件

JoinMeeting クライアント(以降 JM クライアント)で会議を行うのに必要なシステム要件は以下の通りです。

動作 OS

Windows 98 Second Edition

Windows ME

Windows2000

Windows XP

CPU

Pentium (or any x86 compatible) 333 MHz 以上

Pentium 700Mhz 以上が望ましい。

メモリ

64Mbytes 以上

192Mbytes 以上が望ましい。

ハードディスク

5MByte 以上の空き領域。

周辺機器

ヘッドセット(マイクロフォン&イヤホン)【必須】

マイクロフォンとイヤホンがセットになったヘッドセットの使用をお奨めいたします。ノート PC に一般的な内蔵マイク・スピーカー、デスクトップ PC に一般的な外部スピーカーを使用することも可能ですが、マイクとスピーカーの間でハウリング(共鳴現象)が生じることがあります。

USB カメラ

ビデオ映像を使用する場合は、USB カメラが必要です。

(Microsoft WDM driver に対応したもの。一般的には Video for Window 対応とあれば OK です。)

Web ブラウザ

Internet Explorer (version 4.0 以上)

ネットワーク接続環境

LAN、もしくはダイヤルアップ接続で、JM サーバに接続できる環境が必要です。

ダイヤルアップで接続する場合には、少なくとも 56Kbps 以上で接続できることが望ましいです。

- ✎ お客様の利用環境によっては、JM サーバ (JoinMeeting システムにおいて会議室を提供するサーバ) にアクセスするためにプロキシサーバを経由することもあります。詳細はネットワーク管理者にお尋ねください。
プロキシサーバを使用する場合には、JoinNet に設定が必要です。詳しくは「2.3 プロキシの設定」をご覧ください。

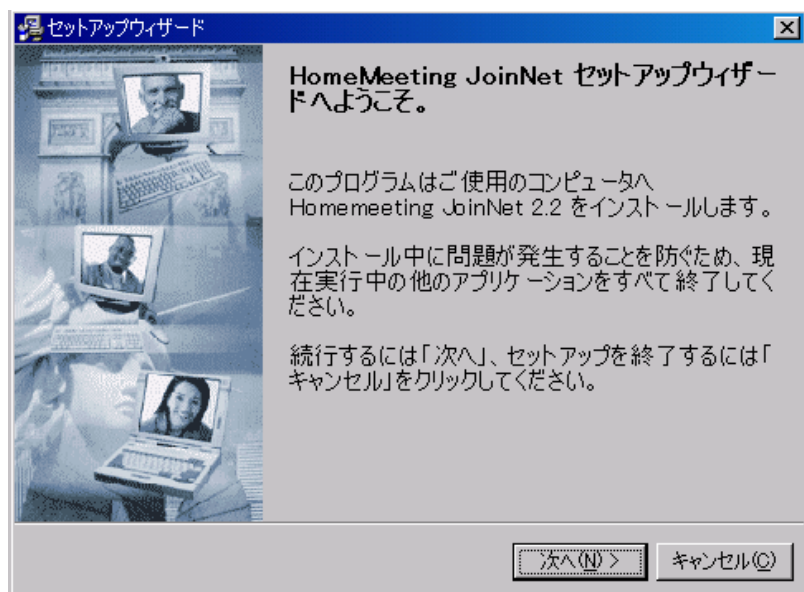
2 . インストール

JoinMeeting クライアントソフトウェア「JoinNet」のインストール方法と動作確認方法について説明します。

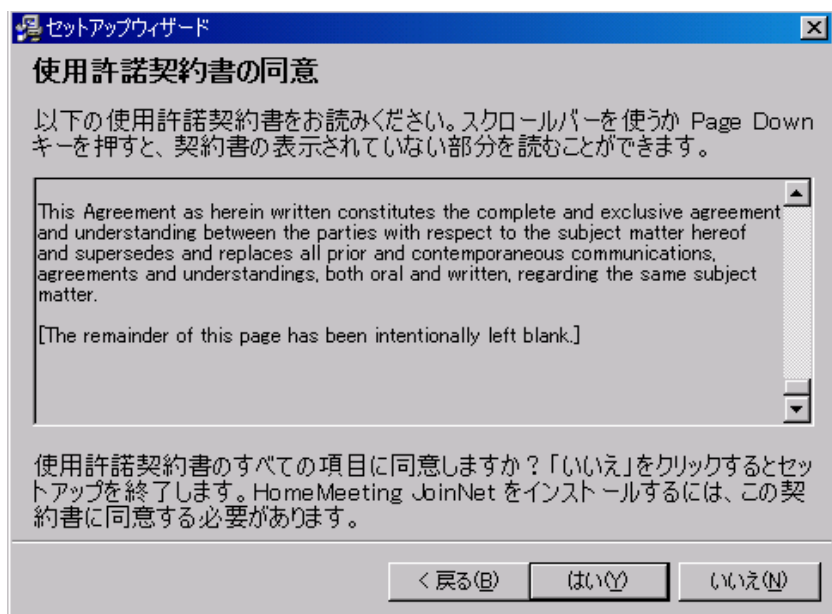
2.1 JoinNet のインストール

JoinNet のインストールは以下の手順で行います。

1. Web ブラウザを使用して、モジュールのダウンロードページへアクセスします。
2. JoinMeeting (日本語版) を選択して、モジュールをお使いの PC にダウンロードします。
3. ダウンロードしたファイルをマウスでクリックします。
⇒ セットアップウィザードが開き、インストールが始まります。



4. 「次へ(N)」をクリックします。
「許諾契約書の同意」画面が開きます。
内容をご確認の上、同意した「はい(Y)」を押してください。



5. 「インストール先の選択」画面が表示されます。
通常は変更する必要はありません。



⇒ 以上でセットアップは終了です。

2.2 映像と音声の確認

会議を提供する JM サーバへアクセスすることで、JoinNet の映像と音声の動作確認を行うことができます。

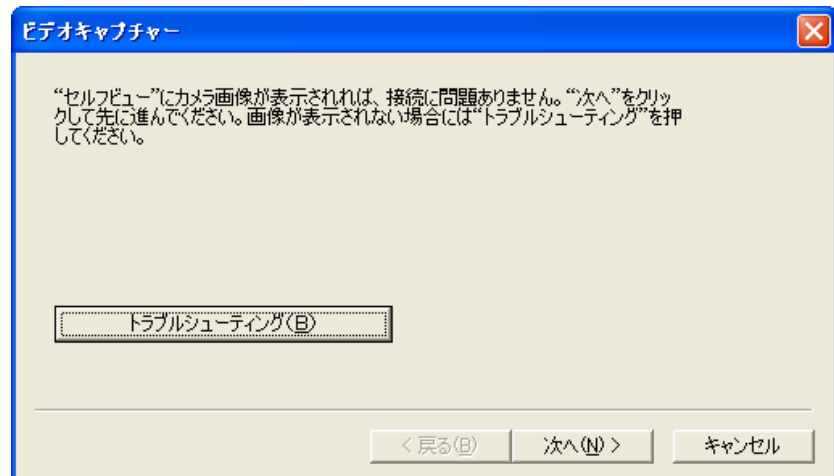
1. Web ブラウザを使用して JM サーバへアクセスします。
お客様の用意された JM サーバへアクセスします。
JM サーバに接続するための URL につきましては、JoinMeeting システム管理者にお問い合わせください。

2. ホーム画面の「JoinMeeting を使用するために」にある、「テストウィザードを実行する」のリンクをクリックします。

⇒ JoinNet が起動し、テストウィザードが起動しますので、画面の指示に従って先に進みます。

✎ この時点でテストウィザードが起動しない場合、JoinNet が正しくインストールされていません。Windows の「アプリケーションの追加と削除」でソフトを削除後、再度インストールをしてください。

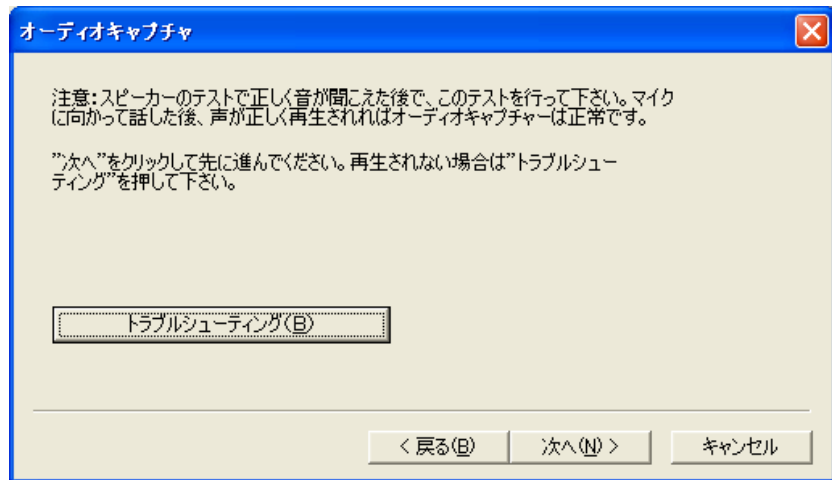
3. 動画の確認画面が表示されます。確認後「次へ(N)」をクリックします。



4. 音声(スピーカー)の確認画面が表示されます。
音量調節を行って、「次へ(N)」をクリックします。




5. 音量(マイク)の確認画面が表示されます。
音量調節を行って、「次へ(N)」をクリックします。



6. ネットワークの接続の確認画面が表示されます。
ネットワークの接続状態のテストが終われば確認終了です。
「完了」をクリックして終了します。



 ネットワークの状態が良好でないときには、ネットワーク管理者までお問い合わせください。

2.3 プロキシの設定

お使いのネットワーク環境によっては、JM サーバの MCU(会議を提供する実行モジュール)と接続する際、プロキシサーバ(HTTP proxy もしくは、socks proxy)を使用する場合があります。

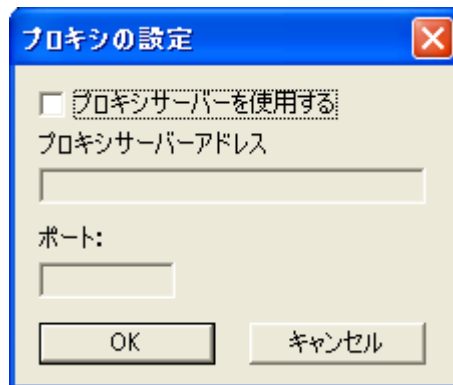
プロキシ経由で会議に参加するには、JoinNet に以下のような設定を行います。

✎ お使いのネットワーク環境の詳細につきましては、ネットワーク管理者にお尋ねください。

1. JoinNet を起動します。
エクスプローラでインストール先ディレクトリ(デフォルトは c:\Program Files\HomeMeeting\JoinNet)の「JoinNet.exe」を起動します。
あるいは「2.2 映像と音声の確認」でテストウィザードを起動したあと、ウィザードをキャンセルしても OK です。

✎ JoinNet は起動のためのショートカットがスタートメニューにはありません。

2. 「設定(S)」メニューの「プロキシの設定(P)...」をクリックします。
⇒ 「プロキシの設定」ダイアログが表示されます。



「プロキシサーバを使用する」チェックボックスをチェックします。
「プロキシサーバアドレス」、および「ポート」を指定して「OK」をクリックします。



⇒ 以上で設定は終了です